

試合番号 : 340	試合会場 : 北ガスアリーナ札幌46 (札幌中央体育館)	観客数 : 841			
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:28	試合時間 : 01:28			
主審 : 増岡 三佳子	副審 : 佐藤 美里				
デンソーエアリービーズ	通算 2勝 5敗 ポイント: 7	22 第1セット 25 18 第2セット 25 14 第3セット 25 第4セット 第5セット	埼玉上尾メディックス	通算 7勝 2敗 ポイント: 21	
監督コメント	今日は札幌でのホームゲームということで勝利を目指して戦いました。ゲーム序盤から相手の攻撃に攻め込まれる場面も多かったが、こちらも果敢に攻め返していた。しかし第2セット以降は攻守ともに苦しい時間帯が続き、最終リズムをつかむことができなかった。本日はたたくさんのご来場、ご声援ありがとうございました。遠方から来られた方々も多かったと思います。技術的な修正、確認をしっかり行い、たたくさんのご声援とともにエアリービーズらしく全力で戦います。明日も熱い応援よろしくお願いたします。	0	3	監督コメント	デンソーエアリービーズ、札幌ホームゲームの開催、おめでとうございます。昨夜から雪の舞う札幌で勝利することができて嬉しいです。第1セットの接戦を取れたことが勝因だと思います。中元選手の巧みなアタック、ロザマリ選手への強打に対して丁寧なブロックと粘り強いディグで私たちの攻撃につなげることができました。相手チームのホームゲームではありましたが、サポーターの声援や手拍子が私たちの力になりました。ご声援ありがとうございました。
要約レポート	デンソーエアリービーズが、埼玉上尾メディックスを札幌に迎え、今シーズン初のホームゲーム。第1セットは、中盤まで一進一退の攻防が続く。最終、埼玉上尾はロソ、佐藤、仁井田のスパイクが次々と決まり、最後は青柳のスパイクで、25-22で埼玉上尾がセットを先取した。第2セット、中盤に埼玉上尾・仁井田のスパイクから、徐々に流れは埼玉上尾に。デンソーが粘るも、埼玉上尾は途中出場の後援者、ロソ、佐藤、仁井田のスパイクで突き放し、25-18で埼玉上尾がセットを連取した。第3セット、序盤から埼玉上尾は佐藤、ロソ、山中のスパイクが決まりリードする。デンソーはロザマリ、山下のスパイクで追いつけるも、埼玉上尾・佐藤のスパイクが決まり、差を広げる。その後は両チームサイドアウトの応酬になるも、中盤、埼玉上尾はロソ、佐藤のスパイクが決まり試合の流れは埼玉上尾に傾く。デンソーは麻野のブロック、野田のスパイクで流れを変えようとするも、埼玉上尾・黒後のブロック、ロソのスパイクで引き離す。最後は埼玉上尾・山中のブロックが決まり、ストレートで埼玉上尾が勝利した。				

試合番号 : 341	試合会場 : 北ガスアリーナ札幌46 (札幌中央体育館)	観客数 : 841			
開始時間 : 15:00	終了時間 : 16:29	試合時間 : 01:29			
主審 : 津島 由香	副審 : 明井 寿枝				
日立Astemoリヴァーレ	通算 3勝 3敗 ポイント: 7	19 第1セット 25 23 第2セット 25 26 第3セット 28 第4セット 第5セット	トヨタ車体クインシーズ	通算 5勝 4敗 ポイント: 15	
監督コメント	ゲーム前からサーブでの主導権の取り合いになることを想定していましたが、そこで完全に後手に回ったことが響きました。そんな中でもディフェンスから少しずつ自分たちの形を作ろうと選手は頑張ってくれましたが、あと一歩及びませんでした。明日はもっと良いゲームができるよう今から最善の準備をしたいと思います。明日も応援よろしくお願いたします。	0	3	監督コメント	本日のゲーム、速い中また寒く足場の悪い中、応援ありがとうございました。ストレートで勝つたものの相手チームの決定力のある両エース、よい状態でのミドルプレイヤーに苦しめられましたが、我慢強く戦えた。我々にとってもいい内容のゲームでした。しかし、まだまだ課題があるプレーもあったので、しっかり修正し1リーグ最終戦4日市でのホームゲームの戦う準備をしたいと思っています。本日もたたくさんのご声援ありがとうございました。
要約レポート	雪降る札幌でトヨタ車体クインシーズと日立Astemoリヴァーレの熱い一戦。第1セットは日立Astemo野中の鋭いスパイクで始まった。中盤まで両者一歩も譲らない展開が続いたが、チャレンジの成功で勢いをつけ波に乗るトヨタ車体はそのまま日立Astemoを引き離しこのセットを取った。第2セット、勢いに乗るトヨタ車体は、高佐の華麗なトスワークで相手を翻弄する。一方、日立Astemoはオクム、大庭を中心とした攻撃がきまり、両者均衡状態が続く。最終まで、両者粘り強いプレーを見たが、最後はトヨタ車体が粘り勝ちセットを連取した。何としても第3セットを取りたい日立Astemoは序盤、長内の攻撃で得点を重ね、勢いに乗るが、トヨタ車体も周田の力強いスパイクで応戦する。一進一退の攻防が続くデュースとなり、誰もが予想できない展開の中、両チームとも一丸となった熱いラリーが続いた。最後はトヨタ車体・鴨原の渾身のサービスエースでこの試合をストレートで勝利した。				

試合番号 : 342	試合会場 : 黒部市総合体育センター	観客数 : 1,081			
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:05	試合時間 : 02:05			
主審 : 菅原 潤	副審 : 吉岡 奈々				
KUROBEアクアフェアリーズ	通算 1勝 6敗 ポイント: 4	30 第1セット 32 19 第2セット 25 25 第3セット 17 20 第4セット 25 第5セット	東レアローズ	通算 3勝 4敗 ポイント: 8	
監督コメント	今季初めてのホームゲームに大勢の方に観ていただき、心より感謝申し上げます。勝利を目指して戦いましたが、敗戦となり非常に残念です。中盤、丁寧なプレーすることを心掛けたが、ミスが出てしまいました。しかしながら今後1勝が繋がる良いプレーも多々あり、チームとしての成長も見受けられました。明日のゲームにおいても全力でプレーし、勝利を目指します。本日はたたくさんの応援ありがとうございました。	1	3	監督コメント	第1、2セットは、サーブからのディフェンスも、サーブレシーブからのアタックも上手く機能して、優位にゲームをすすめることができました。第3セットからはKUROBEアクアフェアリーズのサーブに苦しめられましたが、粘り強く戦ったことで勝利につながったと思います。本日は応援ありがとうございました。来週は、今シーズン最初のホームゲームとなります。良い準備をして挑みますので、応援よろしくお願いたします。
要約レポート	現在、リーグ9位の東レアローズと、10位のKUROBEアクアフェアリーズとの対戦。勝数で1、ポイントでも1ポイント差であることから、この試合の結果によっては順位が入れ替わる可能性がある一戦。第1セット、東レはヌワカール、KUROBEはコラムが中心に攻撃が組み立てられ、最終まで1点差を争う接戦で、このセット30点を超えるデュースとなる。KUROBEが東レのミスに合わせ、高橋のスパイクで連続得点し30-29と逆転するも、東レがヌワカール、吉野が連続で得点し再逆転する。最後はKUROBEのスパイクがアウトとなり、東レがセットを先取した。第2セット序盤、東レが1-1から西川のスパイク、ヌワカールのブロックなどで5連続得点し主導権を握ると、このリードを保ち最終に移る。KUROBEも佐藤(黎)の移動攻撃で反撃するもこの差は埋まらず。このセット、ヌワカールが10得点する活躍で東レが連取した。第3セット、KUROBEはセンター佐藤(彩)を先発させる。立ち上がりからKUROBEがコラムの連続スパイク、山口のブロックなどで5連続得点し流れを掴むと、その後も佐藤(黎)などが連続得点を重ねる。東レも11-19からヌワカールのスパイクなどで4連続得点を追いつけるも届かず。最後はKUROBEがセベジオール、高橋のスパイクなどで4連続得点し、セットを取った。第4セット、序盤、東レが5-2とリードするも、すかさずKUROBEも5連続得点で逆転する。しかし、ここから東レが2連続得点を6度重ね17-13とリードを広げると完全に流れを掴む。その後も西川のスパイクなどで4連続得点しKUROBEを突き放し、勝利した。				

試合番号 : 343	試合会場 : 黒部市総合体育センター	観客数 : 1,081			
開始時間 : 16:10	終了時間 : 17:52	試合時間 : 01:42			
主審 : 森口 豊	副審 : 饗庭 和恵				
NECレッドロケッツ	通算 5勝 2敗 ポイント: 15	25 第1セット 15 25 第2セット 17 21 第3セット 25 25 第4セット 14 第5セット	PFUブルーキャッツ	通算 2勝 5敗 ポイント: 6	
監督コメント	本日もたたくさんの応援をありがとうございました。試合のない週を挟み、リズムでサイドアウトが回っている場面も多々ありましたが、第3セットでは相手の粘りも素晴らしいと、苦しい展開が続いてしまいました。次のセットで切り替えて自分たちのやるべき事をクリティカルにこなすことができたので良かったです。明日はKUROBEアクアフェアリーズのホームゲームということで、苦しいゲームが予想されますが、良い準備をして挑みたいと思います。明日も熱い応援をよろしくお願いします。	3	1	監督コメント	沢山のご声援の中、このような不甲斐ない結果となってしまって申し訳なく思います。単純なミスが続いていたので、そこを修正して次の試合に挑みたいと思います。これからの1週間ですらに強くなって、次の試合を迎えられるように頑張りたいと思います。本日も応援してください。ありがとうございました。
要約レポート	現在、4勝2敗で4位のNECレッドロケッツと、2勝4敗で8位のPFUブルーキャッツの対戦。会場には、隣県であるPFUのホーム石川県から大勢の応援団が駆けつけ、チームに大きな声援が送られた。第1セット序盤、PFUがジャンのスパイク、瀬戸のノータッチサービスエースなどで3連続得点する。しかし、NECもドルズ、アチャラポーンが強烈なスパイクを次々と決め8-6と逆転すると、更に2人が中核となり連続得点を重ねリードを広げる。このセット、大差でNECが先取した。第2セット、このセットも序盤からNECの勢いは止まらず、ドルズ、アチャラポーンのスパイクで5連続得点し5-1と主導権を握る。その後も古谷、甲のスパイクなどで連続得点を重ねリードを広げ、NECがこのセットを連取した。第3セットは第1、第2セットとは違い、序盤からPFUがリードし、NECが追い掛ける展開となる。PFUが志摩のスパイクなどで連続得点を重ね12-8とリードするも、NECの古谷、ドルズのスパイクで徐々に差を詰められ、15-13から4連続得点で逆転される。しかし、PFUが志摩の連続スパイクなどで応戦し、最終まで接戦の展開となる。20-21からPFUが志摩、ジャンのスパイクなどで5連続得点し、セットを奪い返した。第4セット、立ち上がりからNECが5連続得点すると、その後も勢いに乗り連続得点を重ね17-4とする。このリードを活かしたNECが勝利した。				

試合番号 : 344		試合会場 : 加古川市立総合体育館				観客数 : 1,069	
開始時間 : 13:05		終了時間 : 14:17		試合時間 : 01:12		主審 : 長崎 有紗	
副審 : 佐々木 伸子		通算		通算		通算	
JTマーヴェラス		9勝 0敗 ポイント: 26		25 第1セット 16		プレステージ・インターナショナルアランマーレ	
監督コメント		3		25 第2セット 20		0勝 7敗 ポイント: 0	
要約レポート		0		25 第3セット 15		監督コメント	
				第4セット			
				第5セット			

本日のホームゲームもたくさんの応援ありがとうございました。多くの方々の前で試合ができて大変嬉しく思います。1週間空いた中で自分たちの課題に向けて、全員がしっかりと練習に取り組み、今日のゲームに臨みました。皆様のご声援を力に、ゲームのスタートから主導権を握り、最後まで攻め続けることができたと思います。試合を重ねるごとにチームが進化していけるように、明日も全員でしっかりと準備していきたいと思っております。引き続き熱い応援よろしくお願いいたします。

第1セット、JTマーヴェラスは、序盤より西川、ドルーズのスパイクを中心に、連続得点をし、プレステージ・インターナショナルアランマーレを大きく引き離す。アランマーレは、代わった岡村がライトからのスパイクなどで得点を重ねるが、差を縮めることはできず、セットを失う。第2セット、アランマーレは有村、佐藤のスパイク、岡村のブロックで、序盤リードを奪う場面もあった。しかし、テクニカルタイムアウト後、JTは代わって入った和田がライトからのスパイクで流れを変え逆転し、セットを連取する。後のなくなったアランマーレは、スターティングメンバーを大きく変え、第3セットに臨んだ。しかし、高さで勝るJTが西川、ドルーズ、田中に加え、サンティアゴ、小川のセンターからのスパイクで終始圧倒する。最後は、和田がライトから高さのあるスパイクでストレートで勝利した。JTはホームゲームで開幕からの9連勝を飾った。

試合番号 : 345		試合会場 : 加古川市立総合体育館				観客数 : 1,069	
開始時間 : 15:35		終了時間 : 17:06		試合時間 : 01:31		主審 : 来川 知裕	
副審 : 富田 博一		通算		通算		通算	
久光スプリングス		8勝 1敗 ポイント: 24		25 第1セット 20		岡山シーガルズ	
監督コメント		3		25 第2セット 19		0勝 6敗 ポイント: 2	
要約レポート		0		29 第3セット 27		監督コメント	
				第4セット			
				第5セット			

相手はディフェンスの良いチームということで、まずは粘り負けしないようにしっかりと準備して試合に臨んだ。第3セットに難しい時間帯もあった中で、勝ち切れたのはすごく良かったし、少しずつチームとして成長していると感じた試合でもあった。寒い中ではありましたが、本日も応援ありがとうございました。

明日の首位攻防戦に向け、勝利で弾みをつけたい久光スプリングスと今季初白星を狙う岡山シーガルズの一戦。第1セット、岡山は序盤に佐伯と中本のスパイクなどで4連続ポイントリードするものの、スパイクミスなどが重なり久光に追いつかれてしまう。その後、久光は中島とアダムのスパイクで確実に得点し、このセットを取った。第2セット、久光は序盤に城戸の巧みなサーブで岡山のレシーブを崩し、大竹のブロックなどで4連続得点し一気にリードを広げる。その後も岡山の追撃を許さず、試合を通して好調の長岡が終盤はライトからスパイクを連続で決め、セットを連取した。第3セットは終盤まで両チームとも譲らない好ゲームを展開しデュースとなったが、最後は久光が長岡とアダムのスパイクと平山のブロックで連続得点し、試合に勝利した。

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		通算		通算	
		-勝 -敗 ポイント: -		第1セット			
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		通算		通算	
		-勝 -敗 ポイント: -		第1セット			
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							